

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテや手術の記録や通常の診療で行った検査データ等を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや手術の記録や通常の診療で行った検査データ等を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

I期肺癌手術における手術時間と術後転帰との関連について

【研究機関】

愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】

石村 孝夫（心臓血管・呼吸器外科）

【研究の目的】

肺癌手術に限らず、同じ手術同士で比較した場合、一般的に手術時間は短ければ短いほど良いと考えられています。しかしながら、手術を短時間で行ったとしても術中および術後に合併症を起こしたり、手術が根治的なものでなかった場合にはその手術が良い手術であったとすることはできないと考えています。手術時間には病気の進行具合や術中の出血量など様々な要素が関連しており、同じ手術同士であっても一概に比較することは困難です。本研究では、当院で肺癌に対して施行した肺葉切除術の中でも Stage I の肺癌に対して行ったもの、その中でも輸血を必要としなかった症例に限定して解析を行うことで、症例間の難易度の差をできる限り小さくし、短時間で終わった手術が本当に良い手術であったのか検討することを目的としています。

【研究の方法】

(対象となる患者さん)

2010年7月より2017年8月までに愛媛大学医学部附属病院で肺癌に対して肺葉切除術を受けられた患者さん

(利用するカルテ情報)

性別、登録時の年齢、原疾患、疾患存在部位、病期、術式、手術時間、出血量、術中合併症、術後合併症、術後ドレーン留置日数、術後入院日数
手術後の追加治療、無再発生存期間、全生存期間など

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

< 試料・情報の管理責任者 >

愛媛大学附属病院 心臓血管・呼吸器外科
氏名 石村 孝夫

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院 心臓血管・呼吸器外科 石村 孝夫
791-0295 愛媛県東温市志津川 454
Tel: 089-960-5331